

## 新・八幡の歴史 13 回目

12 回目は「放生会」の起源のお話から始まりました。

奈良時代720年に 大隅や日向の 隼人族の反乱があり、鎮圧するために、多くの隼人族を殺害した。その罪を減するため、放生会を行なうとの八幡神のお告げから始まったとのこと。魚鳥などの生類を自然界に放す行為を中心とした法会。

石清水放生会は 859 年の遷座(奈良大安寺の僧の行教による)から 4 年後の863年に行教の甥の安宗(八幡宮初代別当…宮司の長官のような存在)によって旧暦8月15日に始められたとされる。

その後948年に天皇の勅使が供え物を届ける勅祭となったとい、京都の葵祭、奈良の春日祭とともに三大勅祭とされる。

応仁の乱(1467)から江戸中期までは中断して、復活今に。

- ① 日時 2019年6月26日(水) 13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円

新・八幡の歴 13 回目です。新しくスタートしています。前のお話と違う部分も話されるそうです。



(2017年放生会東高野街道まちかど博物館高井輝雄さんより)



**八幡まるごと館** / 八幡市男山松里12-20

(TEL&FAX) 075-983-3664

(E-MAIL) [yawata@marugotokan.net](mailto:yawata@marugotokan.net)

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土日午後です。